

札幌医療リハビリ専門学校

卒業認定の方針、教育課程の編成・実施の方針、入学者受入れの方針について

1 はじめに

札幌医療リハビリ専門学校は、下記の教育理念、教育の目的及び教育目標に基づき、教育方針(卒業認定の方針、教育課程の方針、入学者受入れの方針)を定める。

2 教育理念、教育の目的及び教育目標

(1) 教育理念(建学の精神)

個性を伸ばし自信をつけさせて社会に送り出す。

(2) 教育の目的

地域医療の発展に寄与しうる有能な人材の育成を図る。

(3) 教育の目標

人間性豊かなセラピストを育てる。

3 教育の方針

(1) 卒業認定の方針(ディプロマポリシー)

ア 理学療法学科

全学年の所定の単位を取得し、卒業試験に合格した者で、札幌医療リハビリ専門学校の教育理念・目的・目標に基づき、以下の資質・能力を身に付けた者に対し、課程の修了、卒業を認定する。

① (倫理観)

あらゆる人々の健康で自立した生活の実現に貢献することを、高い倫理観をもって支援し続ける力を有する人

② (知識・技術)

理学療法士として生涯にわたり、誠実に自らの専門的知識・技術の向上と医療・福祉の発展に尽力できる人

③ (責任感・信頼関係)

チームの一員として、リハビリテーションの現場で専門職としての責任を持ち、多職種と連携し、信頼関係の構築、協働する力を有する人

④ (社会性)

社会を構成する一員として、自らの健康を保ち、自覚を持ち豊かな人間性を育むことができる人

⑤ (社会貢献)

社会の状況を敏感にとらえ、自己の専門性を発揮して、地域社会を支えその発展に貢献する意志と能力を有する人

イ 作業療法学科

全学年の所定の単位を取得し、卒業試験に合格した者で、札幌医療リハビリ専門学校の教育理念・目的・目標に基づき、以下の資質・能力を身に付けた者に対し、課程の修了、卒業を認定する。

① (倫理観・人間性)

医療専門技術者としての倫理観と人間性、意思疎通能力等を備えて対象者に関わることができ

る人

② (教養・学術的スキル)

医療専門職として必要な教養や学術的スキルを身につけ、豊かで幅広い視野を持つことができる人

③ (技能・学識)

作業療法士として相応しい技能・学識を身につけ、臨床で活用することができる人

④ (思考・判断・表現力)

チーム医療の一翼を担う者として相応しい思考・判断・表現力を持ち、問題解決に取り組むことができる人

⑤ (主体的な態度と意欲)

常に新しい知識や技術を取り入れ、専門職として主体的に学びを継続しようとする意欲を持つことができる人

(2) 教育課程の編成及び実施の方針(カリキュラムポリシー)

札幌医療リハビリ専門学校の教育理念・目的・目標に基づき、卒業認定の方針に示す人材を育成するため、療法士として必要な専門的知識・技能の習得を主目的とした教育課程を編成する。この際、関係省令に基づき、教育科目を「基礎分野」「専門基礎分野」「専門分野」に区分し、段階的な講義及び演習に実習を交えながら教育を実施する。

(3) 入学者受入れの方針

札幌医療リハビリ専門学校の教育理念・目的・目標を達成するため、卒業認定の方針、課程教育の編成及び実施の方針に基づき、医療・福祉分野に興味があり、リハビリテーション分野での活躍を熱望する以下の入学者を求める。

① **本学で学ぶ目的・意識が明確で、理学療法士作業療法士資格取得に強い意志を有する人**

② **本学の修学のために必要な基礎学力及び心身の健全性(健康状態等)を有する人**

③ **学修意欲旺盛であり、学力向上に努力できる人**

④ **他者と積極的に関わり、協力して学修することができる人**

⑤ **社会、とりわけ医療・福祉を取り巻く社会に関心を持ち、社会性を身に付けることに努力できる者**